

区政Now! (令和5年9月号)

「区政は区民を幸せにするシステムである」…西川太一郎



新型コロナウイルス感染症により、医療機関を受診する方が増加しています。引き続き感染症対策にご協力いただき、ご自身の体調管理にご注意ください。

区では9月20日からオミクロン株 XBB.1.5 に対応するワクチン接種を開始します。対象者・予防接種会場等の詳細は区報やホームページでご確認いただけます。重症化を防ぐために、ぜひワクチン接種にご協力をお願いします。

オミクロン株 XBB.1.5 対応ワクチンの接種を開始します

◇ 個別接種を行う協力医療機関および集団接種会場において、現在流行しているオミクロン株 XBB.1.5 に対応したワクチンの接種を開始します。(令和5年秋接種開始)

- ▶ 対象: 1・2回目接種を完了している生後6か月以上の方
- ▶ 接種開始日: 令和5年9月20日(水) ※接種券は8月22日(火)より順次送付しています。
- ▶ 予約開始日
 - ・個別接種: 接種券が届き次第
 - ・集団接種: 令和5年8月25日(金) 午前8時30分から
- ▶ 接種会場および使用ワクチン
 - ・個別接種: 区内の協力的医療機関(ファイザー社・モデルナ社)
 - ・集団接種: サンパール荒川5階(モデルナ社)
ラングウッドビル地下2階(ファイザー社)
- ▶ 予約方法: 電話もしくは予約専用サイトからご予約ください。
 - ・電話の場合: 新型コロナワクチン接種予約センター(電話番号: 0120-027-030)
 - ・予約専用サイト: <https://v-yoyaku.jp/131181-arakawa/>



予約専用サイト
二次元コード

町屋区民事務所が移転します

◇ 令和5年10月10日(火)に町屋区民事務所がセンターまちや内に移転となります。手続き等ご利用の際はご注意ください。

なお、現町屋区民事務所は令和5年10月6日(金)までご利用頂けます。



「モノフェス in につぼり 2023」を開催しました

◇ 8月4日、5日の2日間、「モノフェス in につぼり 2023」を、荒川区立日暮里地域活性化施設「ふらっとにつぼり」と日暮里繊維街協力店舗で初めて開催しました。

- ▶ 「モノフェス」は荒川区にあるモノづくり見学・体験スポット(通称:モノスポ)と、日暮里繊維街にゆかりのあるハンドメイド作家が集まり、モノづくり体験ができるワークショップイベントです。
- ▶ 初開催となった当日は、ハンカチへの手描き友禅体験や布キーホルダーの製作などの様々な体験ブースが出展し、子どもから大人まで、荒川区のモノづくりを体験しました。



会場(ふらっとにつぼり)の様子

荒川区からウィーンへ6名の高校生を派遣する出発式を行いました

◇ 荒川区の交流都市であるウィーン市ドナウシュタット区への派遣高校生6名の出発式を行いました。高校生の相互派遣は新型コロナウイルスの影響で中止となっていました。4年ぶりに再開しました。

ウィーン市ドナウシュタット区との交流

- ▶ 荒川区とドナウシュタット区との交流は、平成8年10月21日に友好都市提携の調印を行って以来、高校生を相互に派遣するなどの交流を行い、友好関係は今年で27年を迎えます。
- ▶ ドナウシュタット区には荒川区との交流を記念して「東京通り」、「荒川通り」、「尾久街路」などの名称の道があり、荒川区でも「ドナウ広場」や「ドナウ通り」など、両区の生活の中に友好関係の証が息づいています。

出発式の様子

- ▶ 派遣生リーダーの生徒からは「今回のウィーン滞在を通して、異なる文化の方と触れ合い、国際理解を深めたいです。」との決意の言葉がありました。
- ▶ 西川区長から「多くのことを見て吸収して、国際感覚と広い視野を身に付けてください。この度の派遣で得たことが、将来必ず役立つと確信しています。」と激励の言葉を送りました。



決意を述べる派遣生



6名の派遣生と西川区長

自然まるかじり体験塾を開催しました

◇ 8月28日、千葉県鴨川市で荒川区の子どもたちが農作業等の体験を通して、自立心や豊かな心を育む自然まるかじり体験塾を開催しました。

- ▶ 当日は19名の子どもたちが参加し、日本棚田100選に数えられる大山千枚田で稲刈り体験と藍染め体験を行いました。
- ▶ 子どもたちは、鴨川市の雄大な自然の中、稲刈りや藍染めの体験を通して、自然の恵みや食物の大切さを学びました。



体験の様子